

# 交合「淫欲狂鳴(エストロチューニング)」



はあ

はあ

あつづー

この時期の薬売りは  
やっぱり地獄だわー

変装とはいえ  
お師匠様はどうしてこんな  
拷問みたいな格好を…

…拷問じや  
ないわよね

十一  
十二

…とせっかく湖まで  
休憩に来たんだし

波長は弄つてあるから  
誰にも見られないし

声を聞かれる……  
ないし……

涼みがてら水浴びでも  
していこうかなー♪

—やっぱり洋館じゃ  
屋外ライブの練習には  
ならないものね  
もし近くに人がいたら  
鬱の音の影響を受けすぎて  
危険だけど…

まあ  
この辺りなら  
大丈夫でしょう  
特に呼吸音や  
鼓動音のひとつも  
聞こえないし

ふう

ア

ぬき

ぬき



え!?

嘘  
誰か  
いたの!?





最近よく  
持ち出すのね



分かっていると思うけど  
妖怪は人間よりも遥かに  
精神的なダメージに弱い

人間向けに製薬した  
そんな強力な向精神薬を  
もし妖怪が誤飲したら――

そもそもこの私が  
販売相手を見誤るワケ  
ありませんってばあ  
わかつてますよおも  
鬱を通り越してハイに  
なっちゃうんですよね?



私が一番  
心配しているのは  
貴方が誤飲する事よ

はあ



波長を弄つて  
発情期を誤魔化して  
いるでしょう

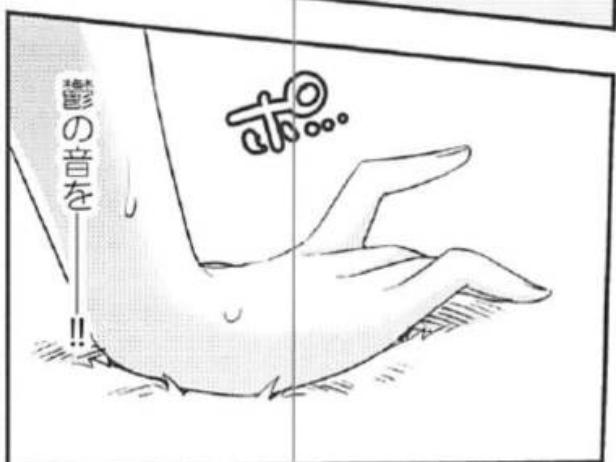
その制御を  
失う事態が怖いと  
言つてゐるのよ

っ!?



えつえつ  
なつなにつ!?







だからこの綺麗な手は  
演奏なんかよりも――

波長を弄れば  
もうそんな音  
私には届かない



あは~  
思った通り  
冷たくて  
気持ちいい手 ♥



ルナサもヘンに  
なつちやえばあらわ













限界まで発情させてから  
望み通り鎮めてあげる♥

ちなみにその子は  
狂気を增幅させる  
力もあるから

都市伝説が  
具現化した  
ペットみたいな  
ものよ





今度こそ

二人で気持ち良  
くなりましょ？









たまご

たまご

たまご



### あとがき

この度は本誌をお手に取っていただきありがとうございます！

これを書いている時点ではまだ本編は全部ネーム状態なのですが、  
ひとまず先にあとがきを描かせていただきます。(8/5 23:00)

ここに費やした僅かな時間が新刊を落とす理由にならないことを祈るばかりです。

今回は珍しくうどんげとルナサのえっち本になりました。

まず鈴奈庵で抗鬱薬の存在が露わになったことからはじまり、  
次に波長と音楽の関係など色々考えていくとどんどん親和性を感じるようになり、  
次の段階でえっちさせることが決定しました。

今回は狂気の波長を理由にルナサにデレデレえっちをさせましたが、  
素面のまま押しに負けて結局最後ノリノリになっちゃうルナサもだいすきです。  
たぶん波長いじってなくでもこうなってました。

うどんげは発情期を波長いじりで抑えているっていう設定にしましたが、  
常時波長って弄っていられるんでしょうか。なんかすごい疲れそうですね。  
定期的にルナサと発散交尾ごっこしてていいんだよ？

最近えっち本にチャレンジすることが多いですが、今後はどうなることやら…！  
また次の本でお会いできましたら幸いです。それでは！



『交合「淫欲狂鳴(エストロチューニング)」』

◆発行日 2017/8/11

◆原作 上海アリス幻樂団様

◆印刷 株式会社 栄光様

◆発行者 春雨

◆サークル 運命のイカスミ

◆メール hrsm13@gmail.com

◆twitter @harusame13

◆pixiv 294970

◆このページのせいで〆切ギリギリになった

◆本誌の無断転載、複写、アップロード、および

人の波長を勝手に弄ってのレズレ〇ブを固く禁止いたします。



運命のイカスミ